

Table with 4 columns: Date (11月29日・12月2日, 12月6日・7日, 8日・9日, 20日), Session Name (本会議, 常任委員会, 本会議, 本会議), and Agenda items (開会, 議案の審査, 市政一般質問, 委員会審査報告).

新春

富士見市議会議員集合写真 (前列右から) 文教福祉委員長 篠田 剛, 建設環境委員長 吉田 和江, 議会運営委員長 関野 兼太郎, 議長 津波 信子, 副議長 尾崎 孝好, 総務委員長 大谷 順子, 予算決算委員長 (二列目右から) 建設環境副委員長 川畑 勝弘, 建設環境委員 加賀 奈々恵, 建設環境委員 加藤 久美子, 総務委員 加藤 清子, 建設環境委員 深瀬 優子, 文教福祉委員 寺田 玲, 文教福祉副委員長 田中 栄志, 建設環境委員 (三列目右から) 文教福祉委員 八子 朋弘, 予算決算副委員長 伊勢田 幸正, 文教福祉委員 上杉 考哉, 総務副委員長 勝山 祥, 総務委員 小川 匠, 文教福祉委員 今成 優太



Portrait of Mayor Shigeo Tsunami and a column of text titled '年頭にあたって' (At the start of the year), expressing wishes for the city's progress and citizens' well-being.

議会決議をうけ 災害見舞金支給条例改正

平成28年第4回(12月)定例会が、11月29日から12月20日まで行われました。今定例会では、富士見市立市民総合体育館条例の一部を改正する条例の制定をはじめ、富士見市災害見舞金支給条例の一部を改正する条例の制定、富士見市都市公園条例の一部を改正する条例の制定、平成28年度一般会計補正予算など、全部で14件の案件が市長から提出され、審査の結果、すべて原案のとおり可決しました。

表紙写真を募集

議会だよりの表紙写真を募集しています。下記の要領でご応募をお願いします。◆カラー写真 ◆被写体のテーマ『私が選んだ富士見市百景』 ◆写真(2L版)か写真データ ◆受付は随時行っています。

平成28年第4回(12月)定例会 審議結果

Table showing the results of the council sessions, listing proposal numbers (e.g., 91, 92, 95, 96, 97, 98, 99) and their names, along with the corresponding council session numbers (100-103, 報告8, 議16).

※「報告」については採決の対象ではありません。

○賛成 ×反対

Large table detailing the voting results for each proposal. Columns include the proposal number, name, and the voting status of individual council members (e.g., 田中 栄志, 八子 朋弘, 加藤 清子, etc.).

※表中、会派の「ネ」は富士見市民ネットワーク、「絆」は市民の絆を省略表記しています。 ※表中、議案等番号の「議」は議員提出議案です。 ※議長の賛否表明は議長を除く議員の賛否が同数の場合のみです。

市議会議員の年賀状・暑中見舞状・祝金等寄附行為は、法律で禁止されております。皆様のご理解をお願いします。

12月8日・9日・12日・13日・14日の5日間にわたり18人の議員が、市民生活に関わる諸問題をはじめ、富士見市の将来を見据えた課題や施策等市政一般について、市長・教育長等の考えをたしました。ここでは、定められたスペースで質問者が執筆した原稿を掲載しました。

# 市民生活・環境などで活発な発言

齊藤 隆浩(21未来クラブ)

①子ども支援の取り組みについて

○ 幼児期の親子がいつでも集まれる子育てコンシェルジュがいる施設の設置は。

○ 新たな専用施設をつくる考えはないが、今後、子育て世代包括支援センターを開設し子育て相談など、ワンストップ拠点として支援していく。

○ ふじみ野駅周辺で活性化のイベントはできないか。

○ 市が接着剤となり商店・住民・団体がひとつになり、何らかの仕掛けをしていく。

○ 防災拠点である市庁舎の建て替えなど今後の在り方は、具体的な議論はこれからだが、市として政策判断をしていくべきと考える。

○ 公共交通機関の空白地区の移動手段のひとつである、デマンド交通の導入は。

○ 需要や利用実態を把握するため、タクシードマンド交通の実証運行について、地域公共交通会議で確認された。

根岸 操(市民の絆)

①学校の定期健康診断

○ 要治療と診断された受診報告書未提出者の対応は。

○ 再度学校から治療勧告書を配布し受診を促すとともに、家庭訪問や個人面談なども行っている。

○ 未受診者の、ネグレクト(育児放棄)も考えられるが、必要に応じてスクールソーシャルワーカーや福祉課等と、連携を図っていききたい。

○ 運動施設の充実について

○ 駐車場の整備は。

心ふれあう安心のまちづくり

①次代を担う子どもたちの学校教育などについて

○ 学びの基本となる基礎学力定着に向けた取り組みは。

○ 基礎学力支援員などの活用や教員の指導力向上により確かな学力の育成に努める。

○ 国や県実施の学力・学習状況調査の分析を教育現場でどう活かしているのか。

○ 正答率や誤答、生活実態などを分析把握し、改善策により教育の充実を図っている。

○ 高校中途退学者対策を

○ 富士見市では独自に調査分析を行っているのか。

○ 市では高校中途退学者の調査等は実施していない。

○ 富士見市として中途退学者へのフォロー体制は。

○ 困難を有する若者の支援を位置づけ、教育委員会とも連携してフォロ体制を検討していきたいと考えている。

○ 交通安全対策について

○ スクールゾーンへの禁止時間帯の車両進入対策を。

○ 対応に苦慮している。警察の取り締まりが欠かせないので、取り締まりを要請する。

加藤 久美子(富士見市民ネットワーク)

①市民のための生涯学習施設のあり方について

○ 社会が変化化する中、市民が一人でも利用できる「コミュニティカフェ」のようなスペースの提供は。

○ 必要性は認識しているが施設設置や職員の対応が困難。

○ 市民総合体育館の改修後に個人無料日の設定を。

○ 指定管理者と協議する。

○ 女性のDV被害と自立支援のために

○ 市の具体的な支援体制は。

○ 被害の状況や緊急性を把握し、DV相談や女性相談を実施している。

○ 緊急避難やシェルターの充実について。

○ すでに要望を聞いており必要経費については支援する。

○ 不登校児童生徒への支援体制について

○ 引きこもりや不登校の長期化防止への連携は。

○ 学級担任、専門職が家庭との緊密な連携を図っている。

○ 児童館の夜間開館での青少年の利用と職員対応は。

川畑 勝弘(日本共産党)

①地域の交通問題について

○ ヤオコー羽沢店前に信号の設置を望む要望署名に対して、進捗状況は。

○ 東入間警察署に要望してあり、押しボタン式信号機の設置を公安委員会に申請したとのことである。現在公安委員会の判断を待っている状況。

○ 台風9号の水害と今後の防災対策について

○ 台風9号の被害状況について、市及びららばーと事業者が参加した住民説明会があったが、納得出来るものではなかった。今後、山室地域の水害に遭わないための対策は。

○ 高水位時に山室排水路から道路側に雨水が漏れ出ないよう可能な限り水止めブロック等の設置を進めていきたい。

○ 砂川堀の今後の対策は。

○ 埼玉県の分析結果を基に計画する。砂川堀では水位計やカメラの設置を計画している。

○ さらばーと富士見から住宅地に流れた雨水の対策は。

○ 擁壁のかさ上げ、雨水を早く地下貯留地に取込むための集水桝等の増設を要請した。

大谷 順子(日本共産党)

①子どもの人権を尊重した教育を

○ 学力テストの「平均正答率」を他市と競争し、そのための取り組みを子ども・先生・家庭に求めることの弊害を市長に問う。市長が結果に言及すべきではないと思うが、数値のみで教育全体を判断はできないが、数値により分析し、重点的に取り組むのは必要だ。

○ 唐沢堀の水害対策をさらに進めることについて

○ 唐沢堀の台風被害について、今後に生かすため、付近の人々から意見・要望を聞いてはいかかか。

○ 地域から要望があれば機会を設ける。

○ 唐沢堀への雨水の流入を減らすための対策の進捗は。

○ 西中学校グラウンドや、西みずほ台の三つの公園に雨水貯留施設設置の検討をする。

○ 上流の三芳町への要望は。

○ 三芳町長に要望書を届けた。定期協議できるような努力。

○ 9月議会で要望した畑地横の護岸にフェンスの設置は、すでに設置した。

小川 匠(日本共産党)

①核兵器廃絶への取り組み

○ 市が加盟している日本非核宣言自治体協議会では、小学生とその保護者を記者として長崎に送り、平和関連行事や被爆体験取材し、親子記者新聞として発刊・配布する「親子記者事業」を行っている。市としても積極的に関与してはどうか。

○ 平和の大切さを意識啓発するうえで大変意義がある事業と考える。平成29年度は事業内容と応募内容を市ホームページ等で周知していく。

○ 重いゴミかごの改善を

○ 現在市内一部地域で、カンの回収を自立型ネットで行う方法を試験的に導入しているとのことだが、今後全市民の普及を急ぐべきではないか。

○ 利用者の声や予算面での検証を行い、全市民的な使用も視野に検討を進める。

○ 市道第904号線について

○ つるせ台小学校から上沢公園に向かう道路の、新たに押しボタン信号機が設置された交差点が危険。対策を。

○ 速度抑制の路面表示設置、警察に定周期信号機を要望。

寺田 玲(日本共産党)

①保育園待機児童対策を

○ 2016年度増設の保育園は、針ヶ谷地域に小規模保育園施設15人定員、れんげ認定子ども園60人定員増の予定。

○ 11月に実施した第一次新規保育園入園申請者数は。

○ 0歳児150人、1歳児223人、2歳児76人、3歳児51人、4歳児29人、5歳児12人、計541人である。

○ 今の時点で明らかに待機児童、保育児が予想される。市として公立保育所の新設も視野に入れ、待機児童を生まさない覚悟が必要ではないか。

○ 公立の新設には国県の補助金が出ないため厳しい。

○ 放課後児童クラブの充実を

○ 諏訪放課後児童クラブは基準を上回った児童数になっていると聞か、増設計画についてはどうなっているのか。

○ 基準を上回っているのは来年度に増設するつるせ台のみであり、その他はない。

○ 来年度の申請で、諏訪、針ヶ谷、鶴瀬などが昨年を上回る申請者数と聞いている。早急に増設計画が必要では。

○ 超えた時点で検討する。

加藤 清(公明党)

①脳脊髄液減少症における硬膜外自家血注入法(ブラッドパッチ)の保険適用に伴う取り組みについて

○ 教育現場での周知について。

○ 教職員の適切な対応についての理解を深める。

○ 市道第626号線と交差する市道第611号線の整備について

○ 痛んだ道路の整備について。

○ 側溝整備を伴う道路整備は、道路後退などで道路幅員が確保された段階で実施する。

人が孤立しない市を目指す

深瀬 優子(公明党)

○ 水路を活用した歩道整備について。

○ 生活道路整備事業として水路用地を含めた道路整備を検討したい。しかし生活道路整備は地権者の協力が不可欠。拡幅整備の意向掌握に努める。

○ 市の文化芸術の推進について

○ 市内での県展入選作の展示会開催について。

○ 出展者の理解や実施体制等課題もあるが、文化芸術振興には有意義。他市の事例を参考に研究したい。

○ 市民の安心・安全を守る公園の防犯対策について

○ 現状と今後の取り組みは。

○ 近年の公園の防犯対策は重要課題である。今後、防犯カメラの設置も視野に入れ、安心・安全な防犯対策を行う。

○ 市民の健康を守る、がん検診のさらなる推進を

○ 口腔がん検診の導入を。



負担軽減のために  
試行中の自立型ネット

①市民活動保険について

市民活動は多種多様であるが、対象の活動について。

事例ごとに保険会社と協議し判断をする。保険対象となるか否かは事前にお問い合わせいただくようお願いしている。今後、Q&A形式で事例等を配布していく。

②投票率向上について

投票日前日までの期日前投票率や投票数をホームページで周知することについて。

有権者に有益な情報と考へ実施に向けて準備をする。

開票結果を公共施設などで周知することについて。

来年3月の市議会議員一般選挙から実施に向けて検討及び準備をする。

③道路に係わる環境について

台中南側の市道第72号線等のU字溝のコンクリート製蓋やグレーチングのガタツキによる騒音の対応について。

U字溝の蓋に関するガタツキや音鳴りは、老朽化している箇所のみられる症状から、側溝の修繕や路線的な改修を検討している。応急的なものについては早急に対応する。

①これまでの質問を振り返って

ハザードマップ見直しは、洪水・内水ともに平成29年度に改訂を予定している。

オープンデータの現状と今後の方向性は、

「埼玉県オープンデータポータルサイト」へのデータ提供に参画することを決定した。今後も、提供可能な公共データを提供していきたい。

市道第105号線(地藏院から本郷中学校に向かう道)の整備は、

側溝整備を含めた道路整備を実施予定。

18歳選挙権も含めた市議選での取り組み予定は、

18歳の新有権者に対し、個別に啓発ハガキを発送予定。

選挙の開票時間短縮について市長の見解は、

選挙の開催からだが、目標設定をしていくことは意義があると考えている。

債権管理条例を平成28年度内に提出する考えは、

3月を目標に、しつかり議論をしているところである。

①富士見市の危機管理における防災行政無線について

自助・共助・公助の観点からも、自治会長や民生委員・まちづくり協議会会長といった災害発生時に各地域の中心となる方々の自宅に、防災行政無線の戸別受信機の設置が必要ではないかと考えるが、市の見解を伺いたい。

災害時に地域の中心となる方々と行政の連携は必要不可欠であると認識している。

市民一人一人が主体的に災害情報を入手できる環境づくりを取り組んでいきたい。

災害発生地域以外への発信も必要ではないか。

災害発生地域以外への情報発信は、被害発生時の恐れのない地域が、災害情報を誤認する恐れがある。

災害発生地域に住む方が災害発生時に自宅に居るとは限らないという理由からも、市内全域に流す必要があると考えるがどうか。

現在実施しているシアラートへの情報提供や、防災メーラー等を通し、即時性のある情報を発信していきたい。

①福祉の向上について

4月開始の介護予防・日常生活支援総合事業にボランティアを活用する予定は、

当面は考えていない。

介護人材不足の理由は、処遇の問題と考える。

介護の質向上につながるケアマネジャー実務研修受講料を補助してはどうか。

意見を参考に研究したい。

②教育環境の向上について

電子教科書・電子黒板の導入について近隣市と比較は、

台数ではおおよばない。どう活用するかを考えたい。

③防犯カメラについて

防犯カメラ設置に向けて今後の取り組みは、

プライバシーの保護や設置主体など課題がある。運用方針を定めていきたい。

プライバシーの問題をどのように捉えているのか。

肖像権の保護や映像をどう取り扱うか課題はある。

様々な課題はあるが条例で責任、運用を明確にすることが重要である。制定しては、

条例を制定し、運用していきたい。

①再び、公文書管理について

富士見市資料館に収容されている文書について、目錄・データベースの公開を、

一部について、再確認作業をしたものからデータをウェブで公開する。

公開の時期は、

作業中で未定。

市民に古文書などの史料の寄贈の呼びかけをしては、

年間10件ほど市民から問い合わせがあり、資料館で対応をしている。市のホームページや広報などで改めて周知を検討する。

②再び、動物愛護について

民間基金の「行政枠」の補助金を活用した地域猫の取り組みが、ふじみ野市でスタートした。本市でも検討を、

市民グループと申請に向け、協議を進めている。

県議会でも県の市町村への地域猫の補助金制度をより使い勝手のいいものに見直す意向が示された。現在、13市町が使っている。今後、本市もこの補助金に手を挙げては、

県の制度の動きを注視していきたい。

①教育を受ける権利を全ての児童に

憲法では教育を受ける機会が全ての児童に保障されているにもかかわらず、不登校児は公的な教育を受ける権利を奪われたまま。国で多様な教育を認める教育機会確保法が制定した事を受けて更に一歩踏み込んだ制度導入検討を、

検討する。

②ホームステイ制度導入を

あすなろに通室してない不登校児童の支援制度として志木市で行われているホームステイ制度を導入すべき。

長期欠席にある児童には担任がプリントを持っていく等して対応している。

③富士見市に配偶者暴力相談支援センターを設置すべき

改正DV防止法によって市町村にも配偶者暴力相談支援センター設置が努力義務に。特に埼玉県では10万人以上の自治体に設置することを奨励している。

低さが市・区の中で全国1位(人口差が大きい)これをプラスに捉え、ベッタタウンに特化した施策を展開しては、

市の総合力を上げていく。

①スポーツ推進計画について

スポーツは生涯(健康)スポーツ、競技スポーツに分かれる。本市は競技スポーツへの取り組みが極めて弱いと思うが見解は、

軽視はしていない。

②市1町の合併について

平成15年に2市2町の合併が白紙になって以来10年以上が経過したが、この間、ふじみ野市の誕生はあったものの、合併の動きは特にない。

東人間地域はいつかは合併すべきと思うが、市長の見解は、

将来、あつてほしいし、そうしていきたいが、現在は地方創生の流れもあり、富士見市をしっかりと運営したい。また、ふじみ野市長、三芳町長と心合わせしていきたい。

②健康長寿埼玉プロジェクトについて

県から事業補助があり、優秀な健康づくり事業を実施した市町村に、国保調整交付金が重点配分される、健康長寿埼玉モデルに参加すべきではないか。新規募集は来年度までとの事である。

参加に伴う負担等を考慮し、参加を見送ったが、健康マイレージ事業に参加する。

③障がい者差別禁止条例について

市独自で禁止条例制定を、

意義は認識するが、相当程度の期間が必要である。

①2市1町の合併について

平成15年に2市2町の合併が白紙になって以来10年以上が経過したが、この間、ふじみ野市の誕生はあったものの、合併の動きは特にない。

東人間地域はいつかは合併すべきと思うが、市長の見解は、

将来、あつてほしいし、そうしていきたいが、現在は地方創生の流れもあり、富士見市をしっかりと運営したい。また、ふじみ野市長、三芳町長と心合わせしていきたい。

②健康長寿埼玉プロジェクトについて

県から事業補助があり、優秀な健康づくり事業を実施した市町村に、国保調整交付金が重点配分される、健康長寿埼玉モデルに参加すべきではないか。新規募集は来年度までとの事である。

参加に伴う負担等を考慮し、参加を見送ったが、健康マイレージ事業に参加する。

③障がい者差別禁止条例について

市独自で禁止条例制定を、

意義は認識するが、相当程度の期間が必要である。

議会を傍聴しませんか

(12月定例会の傍聴者数は146人でした)

富士見市議会では、本会議及び委員会が公開となっています。市民の皆さんの代表である議員の活動や審議の状況を直接傍聴してみませんか。議会事務局で住所・氏名を記入し、傍聴券を受け取り傍聴席に入ることができます。開会前にご申請頂ければ、議場の撮影も可能です。

また、手話通訳を希望する場合には、早目に事務局へお知らせください。なお、ご希望の日に対応できない場合もありますので、あらかじめご了承願います。

次回定例会のご案内

2月14日(火) 開会の予定です。

請願・陳情は、1月30日(月)正午までにご提出ください。

《議会事務局》電話 049-251-2711 内線165・166

FAX 049-255-9637

平成29年の定例会の開会日及び請願・陳情締切日のお知らせ

	3月 定例会	6月 定例会	9月 定例会	12月 定例会
開会日	2月14日 (火)	5月30日 (火)	8月29日 (火)	11月28日 (火)
請願・陳情の締切日	1月30日 (月)	5月15日 (月)	8月14日 (月)	11月10日 (金)

※定例会の開会時間は、午前9時30分からです。  
※請願・陳情の締切時間は、締切日の正午までです。  
※日程は予定ですので変更になる場合もあります。  
事前に議会事務局にお問い合わせ下さい。

議会映像をインターネットで配信中!

ライブ中継 本会議を生放送  
録画映像 会議終了後1週間程度で配信

スマートフォン・タブレット・パソコンで閲覧できるようになりました。議長の公務記録や政務活動費の領収書などの議会の情報もホームページで公開しています。

富士見市議会 検索 とクリック。

議会映像配信の利用状況

インターネットによる議会映像配信の平成28年における利用状況をお知らせいたします。

	録画	ライブ
年間件数	5053	4204
平均件数	14	131

\*平均件数について  
録画は平成28年中に視聴された合計件数を1日あたりで換算したものの。  
ライブは平成28年中に生放送を視聴された合計件数を本会議開催日数(32日)で換算したものの。

みずほ中央公園に3月オープンする交流施設



# 12月定例会 議案審議報告

議案第90号  
富士見市立市民総合体育館条例の一部を改正する条例の制定について（賛成多数可決・可決後、附帯決議あり）

〔平成29年5月までの間で教育委員会規則で定める日から施行〕

〔平成29年4月1日施行〕

〔平成28年12月27日施行〕

〔平成28年12月27日施行〕

〔平成28年12月27日施行〕

〔平成28年12月27日施行〕

〔平成29年4月1日施行〕

〔平成29年4月1日施行〕

〔平成29年3月31日まで〕

〔平成29年3月1日施行〕

〔平成29年3月1日施行〕

〔平成29年3月1日施行〕

議案第94号  
平成28年度富士見市一般会計補正予算（第4号）  
（賛成多数可決）

既定の予算に6億531万9000円を追加し、予算の総額を34億2567万6000円とするものです。

〔平成29年5月までの間で教育委員会規則で定める日から施行〕

## 陳情審査報告

陳情第13号

北朝鮮の核実験の暴挙に対し、富士見市として他の非核平和都市同様自治体として抗議を実施するよう求める陳情（不採択）

陳情第14号

市政の透明化と真の人権問題解決を目指す観点から、同和問題に関する民間運動団体と市当局の交渉の概要を公表するよう求める陳情（不採択）

陳情第15号

市内の私立幼稚園・保育園の損害保険の加入状況のウェブ公表を求める陳情（不採択）

陳情第16号

日曜議会の実施を求める陳情（不採択）

陳情第17号

議会の会派から市当局に出された要望書のウェブ公表を求める陳情（不採択）

陳情第18号

富士見市議会議員選挙の「翌日開票」化による経費削減を求める陳情（不採択）

陳情第19号

ト公表するよう求める陳情（不採択）

陳情第21号

学校図書館から漫画「はだしのゲン」の除去を求める陳情（不採択）

陳情第22号

市民生活に悪影響を及ぼす、賭博性が高いパチンコ店における出玉の換金行為を廃止する条例の制定を求める陳情（不採択）

陳情第23号

富士見市議会議員の在職表彰廃止を求める陳情（不採択）

陳情第24号

富士見市議会の元議員への叙勲廃止を求める陳情（不採択）

陳情第25号

チェック・オフの廃止を求める陳情（不採択）

陳情第26号

無駄な経費を無くすための陳情（不採択）

陳情第27号

ほかに所得のないのが圧倒的で、さらにその半数近くは年間50万円以下で月5万円に満たない生活をしている。

こうしたことにより高齢者の受診抑制を招き、病気の重症化と医療費の増加という悪循環も引き起こしかねない。

よって、政府に対し、後期高齢者医療制度の保険料の軽減の特例措置の廃止を撤回することと窓口負担の引き上げを行わないことを強く求める。提出先 内閣総理大臣 財務大臣 厚生労働大臣

「議案第90号富士見市立市民総合体育館条例の一部を改正する条例の制定について」に対する附帯決議

富士見市立市民総合体育館は、市の拠点施設の一つとして市民及び市政にとって重要である。

よって、市の財政は厳しい状況にあるが、利用者の満足度向上を目指し、引き続き利用者をはじめとする市民意見を、指定管理者とも協議しながらきちんと反映させていくことを求める。

ここに、決議する。

ここに、決議する。

## 意見書・決議

後期高齢者医療制度の改定に反対する意見書

後期高齢者医療制度の保険料の9割軽減、8.5割軽減などの「特例軽減」は、段階的に2020年度までに廃止する方針である。

「特例軽減」の廃止で、扶養者だった9割軽減の人は5〜10倍の値上がりになり、生活に大きな打撃になる。後期高齢者の年金収入の現状は平均が127万円、基礎年金満額の80万円以下が約4割を占め、

## 議会報告会を開催しました

平成28年11月6日（土）に鶴瀬公民館と水谷公民館で議会報告会を実施し、両会場合わせて53名のご参加をいただきました。

議会報告会では、平成27年度一般会計歳入歳出決算認定について各分科会長（総務、文教福祉、建設）が報告した後、各会派より決算に対する意見の表明があり、その後、質疑応答を行いました。

報告後、来場者、議員が2班に分かれて防災をテーマとした意見交換会を行いました。災害時の連絡網が必要との意見や防災への関心を高めることなど、活発な意見交換が行われました。議論になった。



意見交換会



全体会



意見交換会



全体会



## 市民の声

荒井 和美

この数年、町会の行事を通じて様々な年代の方とお付き合いする機会が増えました。中学生と幼稚園の子どもがいるので、同年代のお母さんたちとの交流はありますが、最近特にお付き合いが多いのは、私よりもずっと年上の方々です。町会のサークル活動と一緒に編み物や折り紙をしながら、いろいろな話をして楽しい時間を過ごしています。ボランティア活動や趣味の話をよく聞きます。新しいことにどんどんチャレンジしていて、若い人でも嫌がりそうなPCやスマホもお手のもの。

きらきらの笑顔でお話する皆さんを見てみると、私も将来こんな風にいきたいと歳を重ねて、人生を謳歌したいと強く感じます。

私は何かあった時にすぐに両親を頼ることができないので、近くにこんな素敵な先輩方が沢山いてくださるのは本当に幸せなことです。皆さんの生き方をお手本にしながら、自分も将来「こんな風になりたい」と後輩たちに思われるような生き方をしたいです。

## 編集後記

12月定例会では、市立市民総合体育館の復旧・大規模改修後のオープン（平成29年5月予定）に向けて、条例の一部改正案が審議されました。利用時間の区切り方の改定案、利用料金の在り方などをめぐり、本会議、および文教福祉常任委員会で、多様な質疑が行われました。新しい年が始まりました。市民のみなさまの代表機関である市議会の様子をより詳しくお知らせできるように委員一同がんばります。